

【平成17年度専修学校教育重点支援プラン事業】

事業名	トータルビューティコーディネータ教育プログラムの開発		
学校法人名	学校法人中央総合学園		
学校名	高崎ビューティモード専門学校		
代表者	理事長 中島利郎	担当者・連絡先	下田秀之 (Tel.027-256-7000)
<p>&lt;事業の概要&gt;</p> <p>社会の成熟化に伴い美・快への希求も高度化し多様化している。美容ニーズはヘアからメイク・ネイル・エステと全身に広がり、更に「癒し」という心的な領域にまで深化している。こうしたニーズに応えられる美容のスペシャリストを「トータルビューティコーディネータ」と定義し、その人材養成プログラムを開発する。</p> <p>具体的には、利用者が望む美容分野や美容人材に求められる資質に関する調査などを行ない、平成18年度に開講する新たな教育コースの開発に取り組んだ。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>1. 調査事業</p> <p>美容サロンに関するニーズ調査、実態調査、実地調査など各種調査を実施し、期待される美容人材と教育開発の分野が明らかになった。</p> <p>2. 研究事業</p> <p>今後の美容サロンに求められてきた「癒し・健康・団欒・遊び・交遊・喜び等」に関わる総合美容教育、美容専門人材に求められる資質に関する教育プログラム、美容概念の拡大に関する教育プログラム、国際的に通用する美容専門人材（HABIA）教育プログラムに関する研究を行なった。</p> <p>3. 開発事業</p> <p>本事業の成果をもって平成18年度に開講する教育コースの教材に活用する。</p> <p>① 美容福祉コース</p> <p>② 美容カラーリングコース</p> <p>③ 美容プロフェッショナルコース</p> <p>4. 実証講座、成果報告と普及事業</p> <p>① 美容教育の分野は、技能・技術・体験が重要であり、実証講座の開催でサロンの現場でどう活躍すべきか、学生達の就業意識が高まった。</p> <p>② 紙に書かれたテキストでは伝えられない美の世界の創造的な教育について、体験をとおした理解が進んだ。</p> <p>③ カリキュラムの中に実習科目の充実が求められているが、イベント実証講座で「体験」「経験」すること、イベントを「企画」「運営」することの重要性を学ぶことができた。</p>			